

力強いご協力を

常楽寺護持会長 糸井武男

日頃より、常楽寺の諸行事に大変ご協力
 いただいております。

平成26年度常楽寺護持会会計報告

会計 坂庭 滋忠
 会計 安達 秋康

《収入》

繰越金	434,436円
会費収入358戸	716,000円
利息	280円
収入合計	1,150,716円

《支出》

平成26年度宗費賦課金	397,400円
常楽寺境内植木手入れ助成金	200,000円
支出合計	597,400円

《収支残高》

553,316円

《会計監査報告》

平成26年度常楽寺護持会会計決算について、
 証憑書類等監査の結果正確であり適切であった
 ことを認めます。

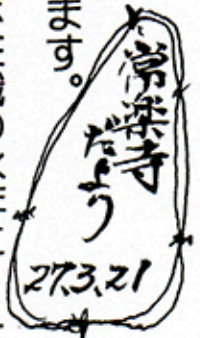
平成27年3月21日

会計監査 山木 勇^印
 会計監査 江川 隆夫^印

常楽寺護持会の会長とし
 て心より厚く御礼申し上げます。

常楽寺も皆さんのご協力と、住職の永年ご
 わたる努力によって、今では、花の寺とし
 ても広く知られるようになりました。

今の常楽寺は、明治の中頃、
 三つの小さな寺が合併して、最
 も歴史の古い常楽寺を名乗った
 ものですが、旧常楽寺に残され
 た不動堂も、皆さんのご協力で
 より、昨年六月、立派なお堂が
 完成して、落慶法要も済ませま
 した。



顔となるようにしよう。

護持会の会計報告にもありますように、
 皆様から頂いた護持会費の中から、毎年宗
 派への賦課金を支出させていただいたり、境
 内の植木の手入れの一部として支出させて
 いただいております。

それに加えて本山では、斜面に建つ国
 宝に指定された総本山長谷寺の本堂(大
 悲閣)や、国の重要文化財に指定された、こ
 本坊の建物を守るための、境内地の大規模
 な地盤強化工事が進められています。そ
 の一部として浄財を支出していきたいと思
 いますのでよろしくご理解下さい。お願い
 致します。

本年に入って、寺の参道西側の八木貴男さ
 んご夫妻のご好意によって、用地の寄進を戴
 き、参道の拡幅工事が進み、まもなく完成さ
 れます。この参道が広がることで、寺への大
 型バスの出入りが出来るようになります。また、
 何よりも、寺を訪れる車が、参道で鉢合わせ
 することもなく、自由に交差して通行する
 ことが出来るようになります。本当にあり
 がたいことです。

ただ、常楽寺のシンボルでもあった、西側
 の椿の参道の片側がなくなってしまうこと
 とは、残念ですが、新たに作られた四十メー
 トル以上にもなる長い、築地塀が常楽寺の